

エコノリーガル・ スタディーズの すすめ

社会を見通す法学と経済学の複眼思考

エコノリーガル大学院プログラム

- ☆法学・経済学の発想・手法を、人文科学・自然科学を含む諸分野の研究に応用する能力を涵養します。
- ☆法・経両研究科の教員による指導を行ないます。
- ☆博士後期課程学生向けのプログラム（E L S-Dプログラム）は、全ての研究科の博士後期課程の学生が履修可能です。
- ☆国際ワークショップでの研究報告の機会を提供します。

有斐閣

デザイン/堀 由佳里

神戸大学
法学部と経済学部による
連携講義を再現!

「エコノリーガル・スタディーズ」とは…?
Econo-Legal Studies

法学と経済学、両方の知識と考
えを駆使して、さまざまな社会問題の
解決に貢献する、「複眼思考」を
身につけるための学際です。

エコノリーガル大学院プログラムについて

このプログラムは、法学・経済学両研究科の教員によるインテンシヴな指導体制の下に、法学・経済学の複眼的な研究能力を備えたグローバル人材の養成を目的とするものです。異分野の研究者との議論や、英語による研究報告を重視しています。本プログラムに参加した学生には、海外（主にマレーシア（マレーシア国民大学）・中国（上海交通大学）を想定）又は国内/オンラインで開催される国際ワークショップにおける研究報告の機会を提供することが予定されています。

博士前期課程での履修は法学・経済学研究科の院生のみですが、博士後期課程（含医学研究科博士課程）からは他研究科の院生も履修可能となっています。本プログラムが研究関心に適合する院生がおられましたら、ぜひ履修を検討してください。

○プログラム説明会

日時：4月10日（金）昼休み（12:20～13:00）

方法：ハイブリッド

対面：フロンティア館 304

オンライン:Microsoft Teams



<https://bit.ly/3PAedX2>

関心のある方は是非参加して下さい。

○プログラム応募フォーム

4月3日（金）～4月17日（金）



<https://bit.ly/3PCfQ6w>

説明会に参加しなくても応募は可能です。

問合せ先：角松生史（法学研究科）(kado@kobe-u.ac.jp)

リミノッチ・ミケーラ（法学研究科）(riminucci@people.kobe-u.ac.jp)

水野倫理（経済学研究科）(mizuno@econ.kobe-u.ac.jp)